

平成20年度 事務事業評価シート

事前評価日		平成20年5月19日		No.		3011 02		
基 本 事 項	事務事業名	社会福祉協議会運営支援事業		所管部署名	健康福祉部 社会福祉課 地域福祉係			
	事業期間	平成2年度 ~ 未設定	事業年齢	18歳	事前評価責任者	岡田忠篤	連絡先	048 - 982 - 9602
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	根拠法令等	社会福祉法人吉川市社会福祉協議会補助金交付要綱			
	事務事業の性質	毎年繰り返し		執行方法	補助・負担等 社会福祉法人吉川市社会福祉協議会補助金			
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
		大綱	元気でやさしさあふれたまちづくり(健康福祉部門)		歳出 予算 科目	事業名	社会福祉協議会支援事業	
		大柱	市民が参加する福祉のまちづくり			会計区分	一般会計	
		中柱	市民が支えあうまちづくりの推進			款	民生費	
		小柱	福祉団体の支援・育成			項	社会福祉費	
	第4期実施計画の 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	目		社会福祉総務費		
個別計画の 位置付け	計画名	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地域福祉計画	前年度の事務事業 有無・管理番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	301102		
事 目	対 象 (誰を、何を)	(直接の対象)社会福祉協議会 (最終的な対象)市民		手 段 (どのような事業 を行うのか)	社会福祉協議会職員の人件費を補助する。			
	対 象 年齢	00	99					全年齢
的 意 図 (対象にどのよ うな状態に なってほしい のか)	・社会福祉協議会の健全な運営を図り、社協が実施する 地域福祉活動事業を促進することができる。 ・市民が社協事業に参加又は利用し市民生活の安定を図 ることができる。		事務事業を取巻く 環境の変化・ 実施上の課題		・福祉に対する市民ニーズは、多様化・高度化し、社会福 祉協議会は、公共性をもつ民間事業者として柔軟な福祉 サービスが提供できることから市民の期待が大きい。 ・市民の理解と協力が必要な社会福祉協議会の会員入会 率が低く、向上に向けて対策を講じる必要がある。			
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	610701	社会福祉協議会補助金交付					
事業関連ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	http://www.yoshikawashakyo.or.jp/						

区分	区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度			平成21年度	平成22年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	33,007	27,554	25,264	23,206	-4,348	24,807	24,807
	② 人件費		86	87		-86		
	正職員直接投入人員		0.01人	0.01人				
	正職員間接投入人員							
	③ 間 接 経 費 (加算)							
④ コスト対象外(除外)								
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	33,007	27,640	25,351	23,206	-4,434	24,807	24,807	
資 源	⑥ 国庫支出金							
	国補助率							
	⑦ 県支出金							
	県補助率							
	⑧ 市 債							
⑨ そ の 他								
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)								
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	33,007	27,640	25,351	23,206	-4,434	24,807	24,807
D	補助・単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助	<input type="checkbox"/> 一部補助	<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり	<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段) 計 算 式 ・ 説 明 (下段)	単 位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	社協の会員入会数	世帯 (人)	7,100	7,250	7,300	7,350	7,350
		個人、法人合わせた総数		7,206	6,778	7,368		
活 動 指 標	②	市民	人	62,700	64,270	65,860	66,210	67,110
		各年度末総人口		63,083	64,419	65,305		
成 果 指 標	①	社協の財政規模	円	142,000,000	144,551,000	146,000,000	132,297,000	132,297,000
		一般会計経常活動による支出の決算額		142,172,067	131,615,798	118,743,149		
成 果 指 標	①	社協が実施した事業数	事業	41	42	42	42	42
		年間実施事業数		42	42	42		
成 果 指 標	②							

業 績	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	成果向上とコスト改善ポジション 現状成果水準・コスト改善の取組を今後も維持・発展	
	目標達成度	① 社協の財政規模 増加することが良いとされる指標	100.12% ★★★★★ 達成された	91.05% ★★★★ 概ね達成された	81.33% ★★★★ 概ね達成された		
	成果結果	① 社協が実施した事業数 増加することが良いとされる指標	102.44% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
	効率性	単位当たりコスト ① 社協の財政規模	トータルコスト×1,000円 円/円	平成19年度 0	平成20年度 0		
説明	単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト÷前年度単位コスト)÷前年度単位コスト) 社会福祉協議会への補助額が減少しているのでトータルコストが減っている。						

官 民 役 割 分 担 評 価	公共性	実施主体の妥当性	市の関与の妥当性	受益者負担の妥当性
	<p>提供の対象者は偏りが無いが、日常生活に必要不可欠なサービス</p>	<p>政策的意決定を必要とし、かつ行政上の専門知識を必要とするサービス</p>		

事 業 性 評 価	区分	評価	評価判断理由
	業 性	役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり
目的(対象・手段)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	多様化・高度化する市民ニーズに対応するため、公共性を持つ社会福祉協議会を支援することは、市民が地域で助け合いながら安定した生活を送ることにつながる。
意 図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	社会福祉協議会の運営を健全に保つことが市民に対する福祉サービスの提供に影響するため妥当であると判断する。
有 効 性		成果向上の余地 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会福祉協議会の積極的な活動により、会員や利用者の増加が期待できる。
価 率 性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会福祉協議会を支援することは、福祉活動を活性化し、地域福祉の増進を図ることにつながるため上位施策への貢献度は高い。
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会福祉協議会が自主事業等を行い、それによって、自主財源を確保することによって、コスト改善を図ることはできると考えられる。
	受益者負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	受益者負担は伴わない事務事業であり、適正化の余地はない。

改 革 改 善	これまでの事業の改善状況とその内容	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 既に改善済 <input type="checkbox"/> 改善を検討したが、実施に至っていない <input type="checkbox"/> 改善した事項は、ない 市職員の派遣を中止した。
	ニーズ等の状況と課題	社会福祉協議会の財源につながる会員数の増加と自主財源の確保が望まれる。
	今後の改革改善策	社会福祉協議会の自主財源を増加させるよう支援を行う。
	改革改善により期待される効果	財源につながる会員数の増加と自主財源の確保により、社会福祉協議会の自立と補助金の削減が期待できる。

事業(一次評価性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	

一次評価日	平成21年6月26日	一次(事後)評価責任者	関根 勇
二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了	
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する	
	説明		
二次評価日			